

日本の特色①「自然環境」

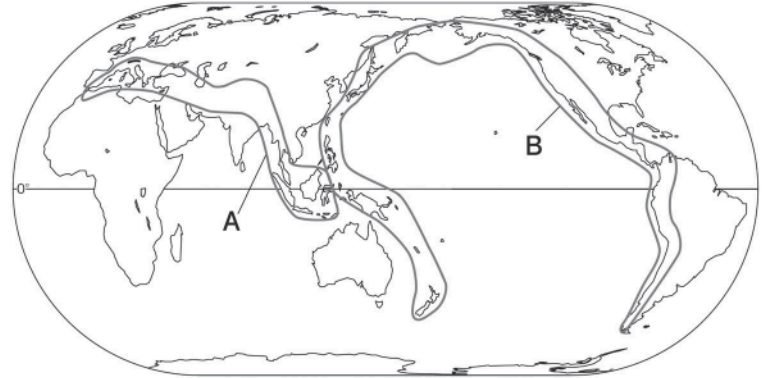
自然環境 A

🕒 7分

1. 右の略地図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 次の文の①・②にあてはまる語句を答えなさい。

造山帯とは、大地の動きがさかんで（ ① ）が多く発生し、（ ② ）活動も活発なところである。



①	[1]	②	[2]
---	-----	---	-----

(2) 次の①・②の [] 中に示した国が属する造山帯は、地図中のA・Bのどちらか。

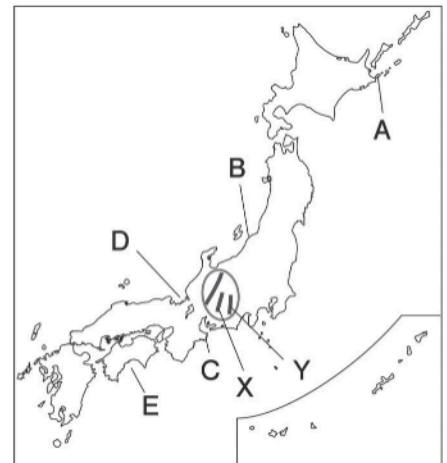
① [ニュージーランド 日本
メキシコ チリ] ② [イタリア トルコ
ネパール マレーシア]

①	[3]	②	[4]
---	-----	---	-----

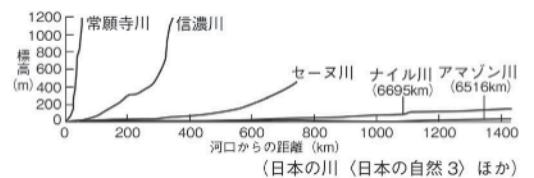
2. 右の略地図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) ○ は、日本アルプスとよばれる、3000 m 級の山が連なる山脈である。このうち、X・Yにあてはまる山脈名を答えなさい。

X	[5]
Y	[6]



(2) 右下のグラフは、日本と世界の河川の比較を示している。グラフから読み取れる日本の河川の特徴を、簡単に説明しなさい。



[7]

次ページにつづく ▶▶▶

(3) 三角州について述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 河口部に細かい土砂が堆積してできた平地。

イ 長い期間の川の水の侵食により、階段状に高くなった土地。

ウ 山地が海に沈んでできた海岸に、波によって運ばれた海の砂が堆積してできた土地。

エ 川が山地から平地に出たところに、土砂が堆積してできたゆるやかな傾斜地。

[8]

(4) リアス海岸が見られる場所を地図中のA～Eから2つ選び、記号で答えなさい。

[9]